

ひだかしんきん 地区内経済概況



目

次

業種別総括		26年10月
-------	-------	--------

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピックス		8
インフォメーション		9

《 業 種 別 総 括 》

概 況

26 年 10 月

〔漁業〕

- ・ 10月の総水揚げは、底曳き網、たら・すけそう、さんま、昆布等で漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 北海道市場で6日から8日まで開かれたオータムセールは、3日間で1歳馬703頭が上場し、436頭を売却。売却総額は12億3,042万円（税込み）、売却率62.0%は前年を上回る好調なセールとなり、今シーズンの同市場の全日程が終了した。
- ・ 軽種馬商社のジェイエス主催の秋季繁殖馬セールが22日、北海道市場で開かれた。199頭が上場し、154頭を売却。売上総額は5億7,763万円（税込み）・売却率は過去最高の77.4%となった。
- ・ 平取町農協と日高町の富川農協が来年2月1日に合併し、「びらとり農協」が新たに誕生することが決まった。両農協は対等な立場で合併し、平取農協は存続、富川農協は解散する。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか〜広尾地区）の月中発注額は412百万円で前年を下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は1,845百万円で前年を515百万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか〜広尾地区）は10件で前年を4件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 地元で収穫された産直野菜等を販売する「2014 しずない農業まつり」が12日、日高中央漁協とひだか東農協主催の「特産品まつり」が19日、「さまに地場産フェア」（町産業団体等連絡協議会主催）が26日、それぞれの町で開催され買い物客でにぎわった。
- ・ 第33回えりも海と山の幸フェスティバルが5日、町スポーツ公園で開かれ、恒例のサケつかみ捕り大会や地元特産品の販売が行われた。
- ・ えりも町商工会と様似町商工会で、20%のプレミアム付き地域商品券が発売された。

〔観光・その他〕

- ・ 日高振興局は3日、町総合文化会館で、利用が低迷するJR日高線を地域から応援しようと、参加者が自由に話し合うワークショップを開いた。12月4日に浦河町で開催予定の「日高本線フォーラム（仮称）」を前に、沿線住民に日高線を利用する意識を高めてもらう狙い。
- ・ 旅行業最大手のJTBは、上空からハート形に見えることで有名なえりも町豊似湖をヘリコプターで観光するツアーの実施を検討、23日に試験飛行を行った。来年の春と秋に上空からの豊似湖観光を企画している。
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、前年の倍率を上回った。

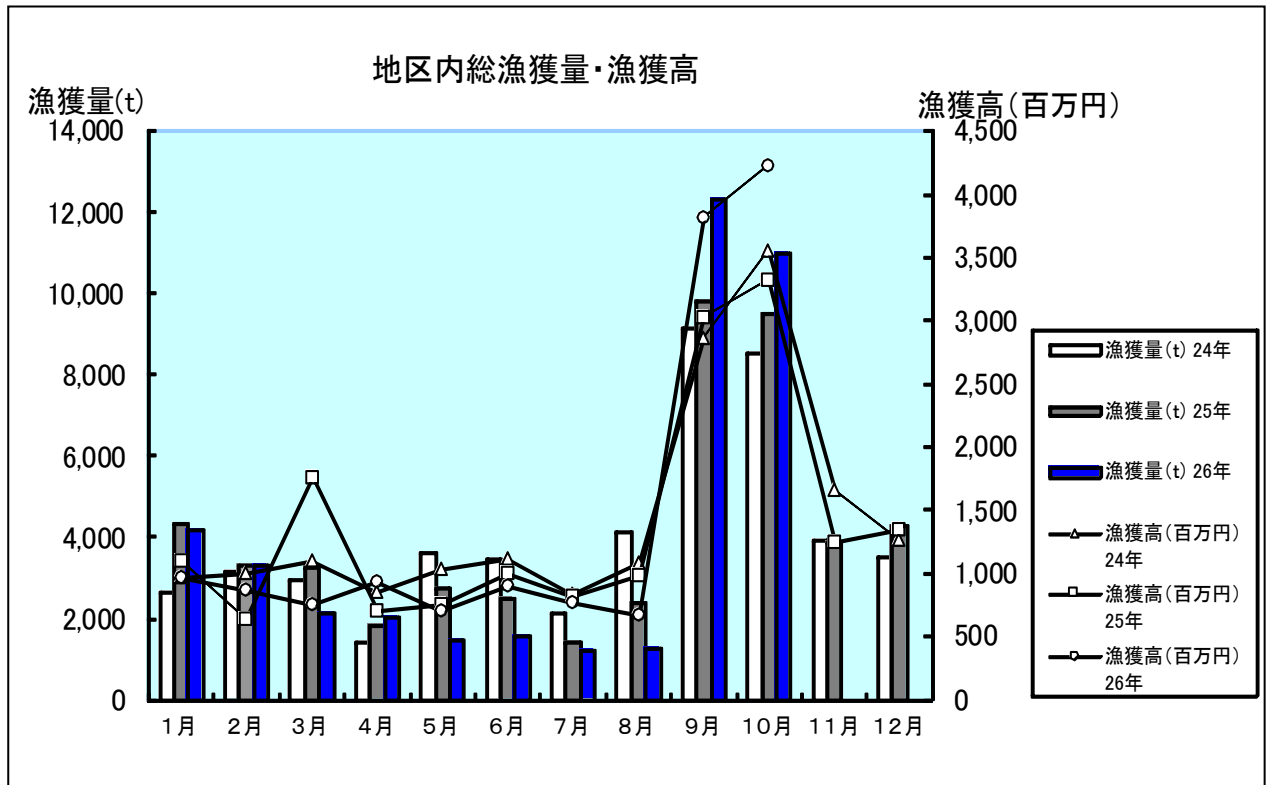
〔総括〕

漁業は、漁獲量、漁獲金額とも前年を上回った。日高沿岸秋サケ定置網漁、全体の漁獲量・漁獲金額は前年を上回った。軽種馬生産業は1歳馬のオータムセールが開催され、前年を上回る好調な競りとなった。一方、建設関係は2ヶ月連続で前年を下回る公共工事の発注状況となっている。地区内の景気は足踏み状態にあり、全体的に所得が伸びておらず家計が圧迫されている状態で厳しい情勢が続いている。

漁業・水産加工業

＊〔沿岸漁業〕 たこ、かれい漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、つぶ漁等。

総漁獲量 11,000 t ・ 金額 4,226百万円(前年同月比 1,470 t 増・899百万円増)。



底曳き網……………	3,823 t ・	441 百万円	(前年同月比 1,582 t 増 ・	224 百万円増)
さけます流し……………	13 t ・	8 百万円	(同	13 t 増 ・ 8 百万円増)
定置網漁……………	4,521 t ・	2,464 百万円	(同	577 t 減 ・ 323 百万円増)
かれい漁……………	31 t ・	17 百万円	(同	5 t 減 ・ 3 百万円増)
たこ漁……………	77 t ・	44 百万円	(同	22 t 減 ・ 11 百万円減)
つぶ漁……………	119 t ・	145 百万円	(同	26 t 減 ・ 15 百万円減)
いか漁……………	530 t ・	141 百万円	(同	70 t 増 ・ 5 百万円減)
たら・すけそう漁…	214 t ・	61 百万円	(同	68 t 増 ・ 28 百万円増)
さんま漁……………	905 t ・	86 百万円	(同	24 t 増 ・ 11 百万円増)
ししゃも漁……………	111 t ・	130 百万円	(同	40 t 増 ・ 40 百万円増)
昆布……………	445 t ・	624 百万円	(同	220 t 増 ・ 276 百万円増)
その他……………	211 t ・	65 百万円	(同	83 t 増 ・ 17 百万円増)

- ・ 10月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。昆布、底曳き網、たら・すけそう、さんま漁等が前年を上回っている。定置網漁の漁獲量は前年を下回るも、漁獲金額では前年を上回った。一方、たこ・つぶ漁が前年を下回っている。ししゃも漁は、広尾地区で前年を上回ったものの、日高海域は低水準となった。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

* 〔軽種馬生産業〕

- ・北海道市場のサラブレッド競り市「オータムセール」(日高軽種馬農協主催)が8日閉幕し、今シーズンの同市場の全日程が終了した。5月のトレーニングセールからオータムセールまで全4セールの総売上額は70億4,915万円(税込)。平成12年以来の70億円台突破となった。売却率は全体で62.73%と好調なシーズンになった。
- ・軽種馬商社・ジェイエス主催の秋季繁殖馬セールは、総売上額は5億7,763万円(税込)、過去最高の売却率77.4%となった。牝馬の流通促進を目的に秋季と年明けの冬季の年2回開催している繁殖馬のセール。上場馬は主に生産牧場が購入、良血馬や有力種牡馬の子を受胎している馬も多く上場した。

* 〔花き栽培〕

- ・10月の花き出荷実績は、1,239千本、金額117,657千円(前年1,136千本、116,370千円)。

* 〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数153頭(前年115頭) 金額12,839万円(同7,669万円)。価格は、仔牛が56万円(前年44万円)、肥育牛は108万円(同95万円)となった。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数59頭(同44頭) 金額は3,080万円(同2,260万円)。価格は牡が56万円(同55万円) 牝は49万円(同45万円)。

建設業

* 〔公共工事〕

- ・町発注(新ひだか〜広尾地区)工事は、件数58件、金額412百万円(前年68件、610百万円)。工事発注状況は、件数は前年を10件、金額は198百万円下回った。4〜10月累計では6,763百万円、同比544百万円・7.4%下回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、1,845百万円(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)。前年同月比515百万円・21.8%下回った。4〜10月累計では23,683百万円、同比3,707百万円・13.5%下回った。

* 〔建設業〕

- ・高規格幹線道路「日高自動車道」厚賀トンネル(全長1,239m)の建設現場で24日、室蘭開建による報道関係者向けの説明会が開かれた。同開建によると、昨年10月に始まった工事は現在、全体の36%まで進み、来年5月の貫通を予定している。同トンネルを含む厚賀ICまでは2017年の利用開始を目指している。
- ・道内生コン出荷実績上半期(4月〜9月)は、前年同期比6.8%増加の210万2,000m³。日高地域は4万7,000m³と前年同期比27.3%の減少となった。

* 〔建築確認申請〕

- ・10月中受付建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は10件で前年(14件)を4件下回った。

木材・製材業

* 〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が 411 t (前年 653 t) で前年比 37% の減少。出荷金額は 6,395 千円 (同 9,697 千円) で同比 34% の減少となった。

* 〔製 材〕

- ・建築素材、製材等の受注は前年同月比やや増加。秋サケ用の木箱は前年同月比 1 割程度増加。

卸・小売業

* 〔卸売業〕

- ・野菜の入荷は、北海道産が 7 割で本州産が 3 割。ナス・さつま芋・オクラ・ニラ等は本州産、道内産の 3 割程度が地物野菜で白菜・キャベツ・大根・ほうれん草が入荷している。果物は本州産が 8 割、道内産は 2 割である。価格は野菜、果物共に前年比横ばいで推移している。

* 〔小売業〕

- ・道内最大の灯油共同購入団体コープさっぽろが 21 日から、定期配達の灯油価格を 1 リットル当たり一律 2 円引き下げたのに伴い、日高地区(むかわ町と日高管内)の価格は 104 円となった。前年同期に比べ 3 円高い。価格は依然高止まりの状態です。
- ・地元や道内で収穫された産直野菜等を販売する「2014 しずない農業まつり」が 12 日、しずない農協前広場で開かれた。晴天の下、特産のミニトマトやしずない地区のブランド米「万馬券」などを買い求める客でにぎわった。
- ・日高中央漁協とひだか東農協主催の「特産品まつり」は 19 日、浦河町 A コープ荻伏店前で開かれた。漁協特売店や農協特売店では新鮮で格安の海産物や果物、野菜、浦河特別栽培米「ななつぼし」・「おぼろづき」が販売された。
- ・「さまに地場産フェア」(町産業団体等連絡協議会主催)は 26 日、A コープ様似店駐車場で開かれた。和牛改良組合による様似産「黒毛和牛」の特価販売、稲作振興会の特別栽培米「アポイ米」の販売、野菜振興会の様似産イチゴなどが販売された。
- ・日高管内の 6 温泉施設でつくる「ひだか元気グルメ研究会」は、日高沿岸で水揚げされる秋サケの高級ブランド「銀聖」を使った新メニュー「ひだか銀聖めし」を今月から提供している。参加施設は、うらかわ優駿ビレッジアエル、新冠温泉レ・コードの湯ホテルヒルズ、みついし昆布温泉蔵三、様似のアポイ山荘、門別温泉とねっこの湯、びらとり温泉ゆからの 6 施設。価格は全店共通で 1200 円。

倒産・雇用状況

* 〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は 0件 (前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は 1件 (同4件)、負債総額は1億円 (同3億7千万円。)
企業倒産発生は7月以来3か月ぶり。

* 〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は22件(前年同月26件)、負債総額は19億9千万円(同87億2千万円)、倒産件数は前月比1件増加、前年比では4件の減少となった。
(東京商工リサーチ)

* 〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は800件(前年同月959件)、負債総額は 1,241億1千万円 (同1,553億5千万円)。
倒産件数は前月比27件、前年比159件の減少となった。

* 〔雇 用〕

- 10月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.12倍で前年比0.24ポイント、前月比でも0.03ポイント上回った。有効求人数は898人で前年比130人増加、前月比28人の減少となった。有効求職数は799人で前年比70人減少、前月比では2人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は 0.90倍で前年比 0.11ポイント、前月比で0.02ポイント上回った。

その他

* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 10/ 5 第48回スプリンターズステークス (G I)
スノードラゴン号 (新冠町 イワミ牧場 殿生産)
- 10/11 第1回いちょうステークス (新設重賞)
クラリティスカイ号 (新冠町 パカパカファーム 殿生産)
- 10/13 第16回東京ハイジャンプ (J・G II)
サンレイデューク号 (新ひだか町 岡野牧場 殿生産)

* 日高沿岸秋サケ定置漁業の漁獲速報 日高海区漁業調整委員会作成 (10月31日現在)

地区	旧漁協名	漁場数	漁獲重量(kg)	前年重量(kg)	前年比(%)	漁獲金額(千円)	前年金額(千円)	前年比(%)
えりも 以東西部(庶野～襟裳岬)	庶野	5	1,543,594	1,323,273	116.6	699,104	568,887	122.9
	えりも町	3	555,630	502,311	110.6	266,129	214,622	124.0
	合計	8	2,099,224	1,825,584	115.0	965,233	783,509	123.2
えりも 以西日高(襟裳岬～門別)	えりも町	9	1,490,258	1,370,418	108.7	697,012	590,416	118.1
	冬島	3	492,282	565,812	87.0	242,626	237,092	102.3
	様似	4	632,732	576,659	109.7	332,763	247,008	134.7
	浦河	4	603,414	543,386	111.0	316,342	233,288	135.6
	荻伏	2	562,420	527,137	106.7	295,004	231,249	127.6
	三石	3	428,152	457,463	93.6	225,253	201,287	111.0
	静内	6	665,925	661,598	100.7	351,294	291,869	120.4
	新冠	3	471,484	549,240	85.8	244,730	243,313	100.6
	門別町	4	270,735	343,871	78.7	135,128	145,311	93.0
	合計	38	5,617,402	5,595,584	100.4	2,840,161	2,420,833	117.3
日高管内合計		46	7,716,626	7,421,168	104.0	3,805,394	3,204,342	118.8

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成26年10月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	5,496	16	-9	2,658	79	0
日 高 町	12,834	-300	-1	6,386	-95	4
新 冠 町	5,736	-48	-12	2,702	4	1
新ひだか町	24,331	-439	0	12,074	-125	3
浦 河 町	13,311	-224	-20	6,885	-50	-5
様 似 町	4,709	-124	-8	2,250	-14	-2
え り も 町	5,160	-57	15	2,174	25	18
日高地区合計	71,577	-1,176	-35	35,129	-176	19
広 尾 町	7,478	-165	-23	3,484	-16	-6
大 樹 町	5,861	-49	-2	2,649	-3	-4
日高・十勝地区合計	84,916	-1,390	-60	41,262	-195	9
札 幌 市	1,935,891	6,246	950	1,015,638	10,918	938
江 別 市	120,302	-569	-33	55,236	246	0
石 狩 市	59,433	-569	-16	26,987	45	-8
北 広 島 市	59,653	-286	-11	26,703	211	10
恵 庭 市	68,932	49	-18	31,363	308	25
千 歳 市	95,489	40	63	46,654	380	14
石狩地区合計	2,339,700	4,911	935	1,202,581	12,108	979
苫 小 牧 市	174,150	-222	14	86,391	664	36
厚 真 町	4,702	-36	-6	2,100	11	-3
む か わ 町	9,056	-219	-13	4,491	-24	-5
胆振地区合計	187,908	-477	-5	92,982	651	28
営業区域合計	2,612,524	3,044	870	1,336,825	12,564	1,016

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成26年10月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月 間 有 効 求 人 数	898	82,805	16.93	4.91	3.22	0.91
月 間 有 効 求 職 者 数	799	91,804	-8.06	-7.68	0.25	-1.06
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.12	0.90	0.24	0.11	0.03	0.02

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成26年10月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	10	-4	3
(新ひだか町～広尾町)	26/4～26/10累計	85	-19	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成26年10月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	1	10	-3	-27	建設業	白老町
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	22	199	-4	-673		
全国	800	12,411	-159	-3,124		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成26年10月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
123,849	1.73	0.45	50,275	-2.50	1.55

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	26年10月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	300	-32.74	-11.76
交換金額	265	-67.20	-20.66
不渡り手形枚数	6	-86.96	—
不渡り手形金額	225	922.73	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

10月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	11.5	74.5	178.3	-0.5	75.03	101.94	
広 尾	10.5	153.5	190.1	-0.4	89.56	113.49	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成26年10月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	96,724	-1.7	45,031	-7.1	141,755	-3.5
新ひだか町 三石	26,347	-1.3	25,502	41.9	51,849	16.1
浦 河 町	59,950	-3.2	28,903	-2.9	88,853	-3.1
様 似 町	26,149	-4.6	14,038	7.8	40,187	-0.6
え り も 町	25,496	-0.3	11,359	-3.6	36,855	-1.3
広 尾 町	35,084	-2.1	17,038	7.0	52,122	0.7

* 広尾町は26年9月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、日高管内の肉用牛について紹介します。

○日高管内の肉用牛について

日高管内は、軽種馬の国内生産頭数の約80%を占める生産地帯ですが、近年では肉用牛の生産も盛んになりつつあります。

平成2年には日高管内の肉用牛の生産頭数は約11,500頭でしたが、平成25年には約18,500頭となっており、増加傾向にあります。

日高管内で生産される肉用牛のほとんどは和牛で、和牛には黒毛和種、褐毛和種、日本短角種、無角和種の4種類がありますが、管内で生産される9割以上が黒毛和種です。北海道の黒毛和種飼養頭数は、鹿児島県、宮崎県に続き全国第3位であり、道内でも日高管内は上位に位置します。

日高管内で生産される肉用牛の多くは、肥育用に1才程の子牛で管外や本州に販売されますが、一部は管内で肥育されており、近年、「びらとり和牛」、「みついし牛」、「えりも短角牛」などといったブランド牛として出荷・販売されています。

牛肉の格付けには、A～Cの3段階に分かれる「歩留まり等級」と1～5の5段階に分かれる「肉質等級」の2つがあり、最高ランクとされるのが、いずれも最高の「A-5」となりますが、日高管内で肥育された肉用牛の多くは、この最高ランク又はそれに近い評価を受けています。

また、日高管内のブランド牛を串焼きにした「日高3大和牛串」を今年の8月に門別競馬場で販売する企画が行われ、好評を得ました。

日高管内で上記ブランド牛の販売や食事の提供を行っている主な店舗を紹介します。

(店舗名等)

くろべこ（平取町、びらとり和牛）	じゃんけんぽん（平取町、びらとり和牛）
平取温泉ゆから（平取町、びらとり和牛）	焼肉亭沙流苑（平取町、びらとり和牛）
味処いこい（平取町、びらとり和牛）	三石昆布温泉蔵三（新ひだか町、みついし牛）
冬澤精肉店（新ひだか町、みついし牛）	守人（まぶりっと）（えりも町、えりも短角牛）



日高管内では、肉用牛生産が今後さらに注目されると見込まれており、日高のブランド牛がさらに全国に名だたるブランドとなり、肉牛産地としての地位を確立することを目指しています。

■ 問い合わせ先：日高振興局産業振興部農務課 電話：0146-22-9341

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成27年3月31日(火)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料。
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 固定金利特約期間 10年 の場合 優遇金利は年 1.70% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)
- ◎ 資金使途 : 住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
- ◎ 融資金額 : 資金使途、保証条件等により最大8,000万円以内。
- ◎ 融資期間 : 1年以上最大35年以内(資金使途、建物の構造及び取扱保証会社等により期間が異なります)。
- ◎ 種類 : ①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年)
②変動金利無担保扱い、③全期間固定金利無担保扱い
- ◎ 返済方法 : 元金均等または元利均等返済方式。
ご返済金額の50%を限度に半年ごとの増額返済も併用可。
- ◎ 保証人 : 保証会社の保証を受けられる場合、原則保証人不要。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年 1.30% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)
- ◎ 資金使途 : 自家用車両のご購入、免許取得、車検、修理等の費用
- ◎ 融資金額 : 500万円以内。
- ◎ 融資期間 : 最長10年以内。お取り扱い保証会社により異なります。
- ◎ 返済方法 : 毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。
- ◎ 保証料 : ご融資時一括払い、お取引金利に加算する毎月払いをご選択いただけます。
保証料率は保証会社の定めによる料率。
- ◎ 融資対象 : 満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

※ ひだかしんきん「教育ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年 2.00% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成26年8月1日(金)～平成27年4月30日(木)
- ◎ 資金使途 : 1年分の就学納付金、就学にかかる付帯費用、教育関連借入の借換え資金。
- ◎ 融資金額 : 500万円以内。
- ◎ 融資期間 : 最長10年以内。
- ◎ 返済方法 : 毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで6ヶ月毎のボーナス併用償還も可能。元金据置期間は卒業予定年月まで、かつ4年7ヶ月を限度とします。
- ◎ 保証料 : 保証料率は保証会社の定めによる料率。
- ◎ 融資対象 : 満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本 店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45～18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00～17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00～17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00～19:00 日曜 9:00～19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00～19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>